



受け継がれる思い

秋神温泉に広がる「氷点下の森」は、氷の王様として人々に愛された小林繁さんが生みの親。残念ながら昨年7月に亡くなりましたが、長男の徳博さん(写真左)をはじめ、氷を守る会や地域の皆さんが遺志を受け継ぎ、今年も幻想的な氷の森を作り上げました。

「“水”と造る人の“心”が綺麗でないとこの色は出ない」という繁さんの言葉を胸に、「もっと美しくしていきたい」と語る徳博さん。

ライトアップは2月28日まで続き、2月10日には「第43回氷点下の森氷祭り」が開かれます。氷の造形美に秘められた思いに触れてください。

1月4日撮影：秋神温泉(朝日町胡桃島)

受賞おめでとうございます

市内のさまざまな分野でご活躍されている次の4人2団体が大臣表彰等を受賞され、その受賞報告のため、市役所を訪問いただきました。受賞おめでとうございます。



卓越した技能者（現代の名工） 厚生労働大臣表彰

井口 泉さん（岡本町1）

江戸時代から続く在来建築工法大工の一人。社寺建築等の伝統的な木造建築の建築技術に優れ、全国的に高い評価を得ています。また、伝統構法木造建築物耐震化マニュアルを作成し、建築物の保存に貢献するなど、業界の発展に大きく貢献されていることが評価されました。

第67回障害者自立更生等 厚生労働大臣表彰

谷口 達朗さん（塩屋町）

12歳の時に原因不明の病気で右大腿部を切断されましたが、持ち前の粘り強さで障がい克服。一位一刀彫職人として自営業を営む傍ら、地域や行政の各役員を歴任され、福祉行政に貢献されていることが評価されました。

伝統的工芸品産業功労者等 経済産業大臣表彰

津田 和彦さん（本町1）

飛騨二位二刀彫協同組合の役員を長年務められ、平成15年からは理事長として4年間活動されました。その間、組合の50周年記念展示を東京都内で開くなど、国指定伝統的工芸品を製造する産業の振興に大きく貢献されていることが評価されました。



地域学校協働活動推進に係る 文部科学大臣表彰

●朝日・高根地区

「朝高子どもしとねる会」

「ふるさとに夢と誇りをもち、ふるさとに貢献する子を育て、地域に元気を生み出す学び舎を支える活動」として行ってきたあいさつ運動や子育て経験の交流といった安全安心な子育て環境づくり・支援活動、郷土学習の支援などの活動が評価されました。

●庄川地区

「地域に根ざした保小中一貫教育推進事業」

「庄川子育てALL STAFF」として行ってきた保小中合同のキャンプや白山ユネスコエコパークの学習、ミスバショウの保全活動など、地域にある保育・教育のつながりを大切にしたい地域の人とともにある学園を創造する取り組みが評価されました。

文化庁長官表彰

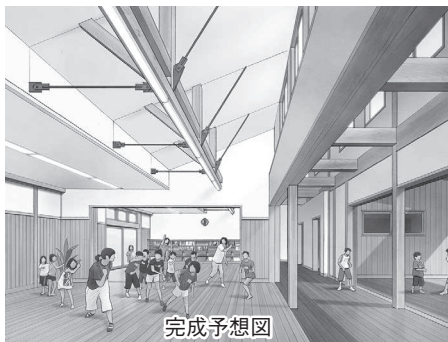
●寺地 亮平さん（下三町）

高山屋台保存会理事を務め、平成29年4月に開催されたユネスコ無形文化遺産登録記念「高山祭屋台の総曳き揃え」の運営で活躍するなど、山・鉾・屋台やその行事の保存・伝承に尽力し、文化財保護に貢献されていることが評価されました。

国府児童館2月1日移転オープン

—愛称は「なつめっこ」—

国府町三日町で建設を進めてきた国府児童館がこのたび完成し、1月29日に完成式と内覧会を行います。利用開始は2月1日からとなり、高山市全域の方に利用していただけます。



完成予想図

愛称は「なつめっこ」

国府児童館の愛称を募集したところ、市内外から86件の応募をいただきました。

国府町の特産品であり、国府小学校の校歌にも歌われている「なつめ」から「なつめっこ」が選ばれました。

施設の内容

この施設は、児童に健全な遊びを与えて、その健康の増進および情操を豊かにする児童館と、保護者が就労により昼間家庭にいない小学生児童に対

し、適切な遊びや生活の場を与える放課後児童クラブ（平成30年4月から）との併設施設で、子ども達の健全な育成を図る場となります。

建物の特徴としては、飛騨高山高校環境科学科で育成した木材を一部使用するなど、木の温もりを感じられる外観、内装となっています。

完成式・内覧会

期日 1月29日(月)

時間 午後1時30分～

※内覧のみとなり、遊戯室等の利用はできません。

利用開始 2月1日(木)

場所 国府町三日町

開館時間

4～9月

午前9時～午後6時

10～3月

午前9時～午後5時

休館日

日曜、祝日、年末年始

問合せ先

子育て支援課
☎35・3140

公共施設のあり方・将来のまちづくりを考える

市公共施設等総合管理計画 市民ワークショップを開催

市では、公共施設等総合管理計画（実施計画）の策定にあたり、これからの公共施設のあり方や将来のまちづくりについてみんなで考える市民ワークショップを開催しました。

8月18日から12月1日までの間、市内15会場において開催し、延べ399人にご参加いただきました。ワークショップでは、公共施設の現状や市の取り組みについて紹介するとともに、グループに分かれて将来のまちづくりや施設の現状、

今後のあり方などについて、意見交換を行いました。

いただいたご意見等は、市



ホームページに掲載するほか、市役所本庁や各支所、ビッグアリーナ、市民文化会館、市女性青少年会館、市図書館「煥章館」にて閲覧していただけますので、ご覧ください。

今年度は、いただいたご意見を参考に、個別施設の今後の方向性をまとめた「実施計画（素案）」を作成し、平成30年度は、素案に対するご意見をいただく機会を設けさせていただきます。



現在、全国的に「時間の効率化」「固定費削減」などの点から、都市部の本社とは別に、地方にオフィスを構えるサテライトオフィスが注目を浴びています。

当市でも、飛騨の匠の技が随所に施された伝統建築の建物を借り受け、「ゆったり、のんびり、まるごと飛騨高山を体験できる」をキャッチフレーズに「飛騨高山お試しサテライトオフィス」を開設しています。

ぜひ、飛騨地域以外で働いている方や、将来、高山市で起業を目指しているご家族やご友人にご紹介ください。

なお、利用料は無料で、インターネット環境等も完備しています。

無料見学会を開催します

日時 1月28日(日) 午前9時～午後3時
場所 飛騨高山お試しサテライトオフィス
(上切町26-3)

事前申込不要です。直接ご来場ください。

問合せ先 商工課 ☎35-3144
広報ID 1008558

4月から国保制度が変わります

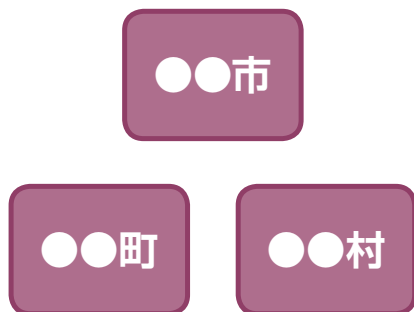
「国民皆保険」を将来にわたって守り続けるために、平成30年4月から国民健康保険（以下、国保）を県と市町村が共同で運営していくことになります。

新しい制度の内容について、シリーズでお知らせします。

問合せ先 市民課 ☎35-3137
 広報ID 1009052

平成30年3月まで

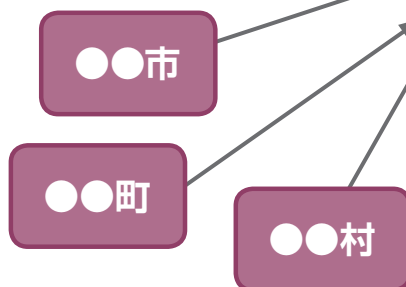
市町村が個別に運営



平成30年4月から

市町村と県が協力して運営

県が市町村ごとに決定した国保事業費納付金を市町村が納付



県
 運営方針の策定
 (県内の統一の方針)

県は、保険給付に必要な費用を、全額、各市町村に支払う

市町村の主な役割	県の主な役割
<ul style="list-style-type: none"> ○市町村の国保財政の運営 ○加入者の資格管理 (保険証の発行、各種届出の受付) ○保険料率の決定、賦課・徴収 ○保険給付の決定、支払い ○保健事業 ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ○県全体の国保財政の運営 ○市町村ごとの納付金の決定 ○市町村ごとの標準保険料率の決定 ○国保事務の標準化の推進 ○国保の統一な運営方針の策定 ほか

4月から変わること、変わらないこと

<p>変わること</p>	<p>保険証に「岐阜県」と表記が追加されます。(9月の保険証一斉更新から) ※保険証はこれまでどおり市役所で発行します。</p>	<p>高額療養費の多数回該当が県単位で通算されるようになります。 ※高額療養費の多数回該当とは、過去12カ月間で高額療養費の対象月数が4回以上になった場合、自己負担限度額が引き下げられる制度</p>
<p>変わらないこと</p>	<p>医療の受け方や保険料の納付方法は、これまでと変わりありません。 また、国保の届出や保険給付の申請窓口もこれまでどおり市役所本庁や各支所で変わりません。</p>	

委員会・審議会を公開しています

公開予定の委員会・審議会

開催日	会議名ほか	担当課
15日(月)	庁議(幹部会) 8:30～ 市役所 4階特別会議室	企画課 ☎35-3131
24日(水)	誰にもやさしいまちづくり 推進会議 10:00～ 市役所 3階行政委員会室	企画課 ☎35-3131
25日(木)	農業委員会 13:30～ 市役所 2階201会議室	農業委員会 事務局 ☎35-3141
30日(火)	公共交通活性化協議会 13:30～ 市役所 4階特別会議室	都市整備課 ☎35-3176
31日(水)	人権施策推進協議会 13:30～ 市役所 4階中会議室	協働推進課 ☎35-3412

●傍聴は先着順となります。
●開催日時や場所が変更する場合があります。また議題等詳細についても担当課へお問い合わせください。



申込
問合先
振興課
久々野支所地域
☎52・3111
FAX 52・2620
10090042

3月末に開館予定の新久々野支所(久々野町無数河)の愛称を募集します。なお、新久々野支所は、市産材を使った木造で、支所機能のほか、高齢者の活動の場「いこいの家」や子ども・保護者のための「つどいの広場」、まちづくり協議会や商工会事務所、多目的室などの機能を持つ地域の多目的交流・振興拠点となります。

募集内容 新久々野支所の愛称(1人1点)

応募方法 愛称1点と簡単な説明(愛称に込めた思い)、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、1月31日(水)までに郵送・FAX・HP

新久々野支所(多目的センター)の愛称を募集します

飛驒高山を学ぶ！ 講演会・催し物

第3回協働のまちづくりフォーラム

「互いに知りあおう」をテーマに、地域の課題解決にみんなで取り組むきっかけづくりを目指します。

まちづくり協議会や市民活動団体の活動事例発表のほか、講演会があります。

期日 1月28日(日)

時間 午後1時30分～4時30分

場所 市役所地下市民ホール(花岡町2)

問合先
協働推進課
☎35-3412

内容 ①まちづくり協議会・市民活動団体による活動事例発表

②講演会「自治を回復し、まち・むらの課題を、まち・むらの力で解決するために」
講師 川北秀人さん(IIHOE(人と組織と地球のための国際研究所)代表兼ソシオ・マネジメント編集発行人)

③市民活動団体の活動紹介
参加料無料、事前申込不要です。直接ご来場ください。

飛驒高山ブランド講演会 「ブランド「飛驒牛」を愛してもらうために」

飛驒高山の伝統文化や地域資源の魅力や価値について理解を深めるため、飛驒高山を代表するブランド「飛驒牛」について学びます。

期日 1月30日(火)

時間 午後7時～8時30分

場所 市役所地下市民ホール(花岡町2)

申込
問合先
ブランド戦略課
MAIL FAX ☎3535-3001
brand@city.takaya
ma.l.g.jp

内容 「飛驒牛」の美味しさの秘訣やブランド化の取り組みなどについて

※飛驒牛「ハツ干し」の試食をご用意しております。

講師 中丸輝彦さん(高山市畜産振興アドバイザー、医学博士・獣医師)

定員 100人

参加料 無料

申込方法 1月26日(金)までにTEL

飛驒高山観光ゼミ 第2回観光ゼミ

市内の観光関連事業者を対象に、観光振興を主軸とした観光政策や地域経済の活性化につながる事業などについて学びます。

期日 2月20日(火)

時間 午後1時30分～4時15分

場所 高山グリーンホテル(西之一色町2)

申込
問合先
観光課
☎3535-3145
FAX 3535-3167
20001342

内容 ①「観光業界が取り組む地震対策」地震に強い観光地を目指して

講師 村岡治道さん(岐阜大学地域減災研究センター特任准教授)

②「PRや集客に活用できる!ご存じですか?外から見た高山・奥飛驒の本当の現状」

講師 長瀬欣子さん(じゃらんリサーチセンターエリアプロデューサー)

定員 100人

参加料 無料

申込方法 2月19日(月)までにTEL・郵送・FAX・HP

ヒッツFM (76.5MHz) はスマホ・PCからも聴けます!
～インターネットでラジオ配信・サイマルラジオ放送～



はたちの思い一行詩

市では、新成人を迎える方の決意や夢などを詩や短文にしていただいています。今回287点の応募があり、最優秀賞4点、優秀賞8点、佳作22点が選ばれました。

最優秀作品をご紹介します。

問合せ先 生涯学習課 ☎35-3155

◆郷土への思い



松倉中学校卒業生 **幅下 大地** さん
 やかな街並み、安らぐ川の流れ、友と歩いた桜並木。時は流れても、私の故郷はあたたかい風が吹いている。

◆家族や友達への思い



松倉中学校卒業生 **澤浦 千秋** さん
 「虫の音が気持ちいいね。」「耳が遠くて聞こえんわ。」私の成長と一緒に母は年を取る。

◆自分の将来（職場や社会）への思い



丹生川中学校卒業生 **若田 安加里** さん
 幼い頃から憧れていた仕事。夢が叶い春から私も同じ仕事に就く。次は私が夢を与えられる人になりたい。

◆平和への思い



東山中学校卒業生 **橋戸 彩** さん
 平和への明確な道は分からない。だから私は、明日も誰かの笑顔の一部になって、一つずつ幸せを増やしたい。



冬のイベント情報

二十四日市
 日時 1月24日(水) 午前10時～午後5時
 場所 本町通り、安川通り

第10回アレアうたてえな飛驒の味

二十四日市にあわせて今年も出店します。飛驒産のジビエや農林産物などがありがたみを感じるとともに、生産者の方々に感謝の気持ちを込めて、ジビエ（イノシシ肉）鍋を無料で振る舞います。ぜひお立ち寄りください。

期日 1月24日(水)
 時間 午前11時～
 場所 高山陣屋前広場（八軒町1）
 ※食材が無くなり次第終了となります。
 ※悪天候の場合、中止となる場合があります。
 ます。

問合せ先 県飛驒農林事務所 ☎33-11111

飛驒の里 冬のライトアップ

色とりどりのライトで照らされた幻想的な空間をお楽しみいただけます。

なお、ライトアップ期間中の土日祝（午後0時30分～3時）には、焼き餅や漬物の振る舞いがあります（なくなり次第終了）。

期日 2月28日(水)まで
 時間 午後5時30分～9時
 場所 飛驒の里（上岡本町1）
 ※市民の方は市内在住が確認できるものを窓口で提示すると入館無料です。

問合せ先 飛驒民俗村 ☎34-4711

飛驒高山まちの博物館 特別展開連事業（歴史講座）

特別展「かなもりを知る」の展示資料の一部を支所地域に展示し、解説と講演を行います。

期日 1月23日(火)
 時間 午後3時～4時40分
 場所 丹生川支所（丹生川町坊方）
 内容 ①金森頼哲の第六代家督相続お祝い屏風について
 ②飛驒における年貢の納め方
 講師 林格男さん（高山市史執筆者、郷土史家）
 定員 100人
 ※参加無料、事前申込不要です。直接ご来場ください。

問合せ先 飛驒高山まちの博物館 ☎32-1205



一般不妊治療(人工授精)を受けられている方へ

助成金の申請はお早めにお手続きください

平成29年度(平成29年3月〜平成30年2月分まで)の一般不妊治療(人工授精)助成事業の申請期限は3月30日です。

申請期限を過ぎると助成することができませんので、必ず期限までに一般不妊治療費助成金の申請をしてください。

●対象となる治療

不妊治療のうち、医療保険給付の対象とならない一般不妊治療(人工授精)

●対象となる方

次のすべての条件を満たす方

- ① 治療開始時点で夫婦の方
- ② 治療期間および申請日のいずれにおいても夫または妻のいずれか一方、または両方が市内に住所を有すること
- ③ 市税等の滞納がないこと

④ 夫婦の前年の所得の合計額が730万円未満であること

●助成額

1年度につき、10万円を上限に助成

●助成期間

一般不妊治療(人工授精)に係る事前検査等を開始した診療日の属する月から継続する2年間

問合せ先 健康推進課 ☎35-3160
広報ID 10005376

申請の流れ

●平成29年3月以降に行った治療が終了した時点で早めに下記の書類を添えて申請してください。

平成29年度分の申請は3月までです。

ただし、平成30年3月以降も治療を継続される方は、平成30年2月までの治療分を翌月までに申請してください。

- ご自宅に承認決定通知書が届きます。
- 指定された金融機関に助成金が振り込まれます。

申請に必要な書類

- ① 一般不妊治療(人工授精)助成事業申請書
- ② 一般不妊治療(人工授精)助成事業受診等証明書
- ③ 治療に係る領収書などの原本
- ④ ご夫婦の婚姻日が確認できる書類(戸籍謄本)
- ⑤ 夫と妻の所得額および課税額を証明する書類(市・県民税、所得・課税証明書)
- ⑥ 住所を証明する書類(住民票)

お気軽にご相談ください

五色ヶ原の森 冬山ツアー

冬の五色ヶ原の森を案内人と一緒に散策しませんか。

ほおのき平スキー場を出発し、スノーシューを履いて五色ヶ原の森の牛首尾根を目指します。天候に恵まれれば、美しい青垂の滝が眺望できます。

期日 全5回(下記のとおり)

時間 午前8時30分集合〜午後3時解散

対象 市民の方(小学4年生以上)

※小中学生は保護者同伴

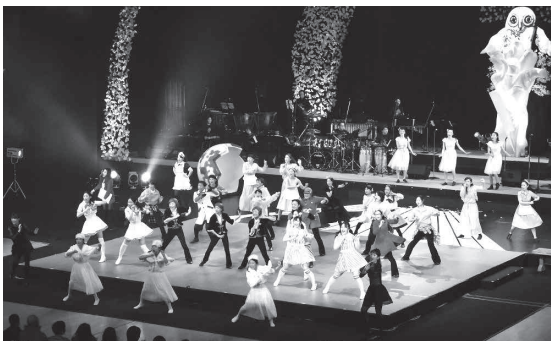
参加料 中学生以上1,400円、小学生1,000円

※リフト代などを負担いただきます。

詳細はお申込みいただいた方に別途ご案内します。

定員 各回20人(先着順)

第10回飛驒センターオリジナルミュージカル公演 Good morning Star Prince! ～星の王子様によろしく～



“飛驒地域で市民が出演するミュージカルを創りたい”という思いから始まり、名古屋芸術大学の指導のもと、毎年、半年以上にわたって、ダンス・歌・演技の練習を重ねています。

日時 2月18日(日) 午後2時～(開場は30分前)

場所 市民文化会館大ホール(昭和町1)

チケット 一般1,000円、中高生500円、小学生以下100円

※飛驒・世界生活文化センターで販売しています。

問合せ先 飛驒・世界生活文化センター ☎37-6111

開催日	
第1回	2月17日(土)
第2回	2月20日(火)
第3回	2月22日(木)
第4回	2月24日(土)
第5回	2月25日(日)

申込方法

開催日の2週間前までに

TEL・FAX・MAIL (住所、氏名、年齢、電話番号、スノーシューの有無、小中学生の場合は学校名と学年を明記)

環境政策推進課

申込 ☎35-35333

問合せ先 FAX 35-31609
Mail: kankyouseisaku@city.takayama.lg.jp

広報ID 100060041



広報たかやまに 広告掲載しませんか

自社のPRなどにご活用ください!

市では、広報たかやまに広告を掲載する広告主を募集します。

対象 市内に事業所を有する個人または法人(市税の滞納がない方)

作成部数 34,000部×24回=816,000部

掲載期間 平成30年4月1日号～平成31年3月15日号(計24回)

広告の規格 縦19.5cm×横1.0cm(右枠をご覧ください)

募集枠数 4枠

掲載場所 各号の「情報のひろば」ページ

最低価格 1枠 72,000円

申込方法 広報情報課または各支所地域振興課にある申込書に必要事項を記入し、申込者の事業概要や掲載しようとする広告原稿を添付のうえ、2月2日(金)までに広報情報課へ提出

※申込書は市ホームページからもダウンロードできます。

※市で申込内容を審査のうえ、入札により決定します。



こんなことはありませんか?

- 市内に広く確実にお知らせしたい
- 定期的に継続してお知らせしたい

広報紙広告の魅力

広報紙は毎月1日と15日に、市内の各家庭や公共施設に配布しています(1回あたり34,000部発行)。

また、年間(24回発行)を通して宣伝できますので、企業PRや商品広告にご利用いただけます。

申込・問合せ先 広報情報課 ☎35-3134
広報ID 1006799

まちも花で 飾りませんか



市民憲章推進協議会では、美しいまちづくり活動のため、花いっぱい運動に協力いただける団体に花の種や苗をお配りします。

種: マリーゴールド、ジニア、あさがお、キバナコスモス

苗: マリーゴールド、サルビア、アゲラタム、ケイトウ、ペゴニア、インパチェンス、ニチニチソウ

※種は5月上旬、苗は6月中にお配りする予定です。

※申込多数の場合は品種や数量のご希望に添えない場合があります。

申込方法 申込用紙に必要事項を記入のうえ、2月15日(木)までに各窓口

※申込用紙は協働推進課(本庁3階)や各支所、各まちづくり協議会にあります。

申込 市民憲章推進協議会事務局
問合せ先 (協働推進課内) ☎35-3412

公共サービスの担い手

募集します

指定管理者



「新穂高センター」

指定管理者を募集する施設

施設名称(住所)	新穂高センター(奥飛騨温泉郷神坂710番地9)
利用料金制(※1)	無
募集範囲(※2)	全国
募集期限(※3)	6月29日(金)まで
管理開始時期	協議による
申込・問合せ先	観光課 ☎35-3145

※1…施設の使用料を指定管理者の収入とする制度。

※2…応募される団体の主たる事務所(本社・本店など)の所在地。

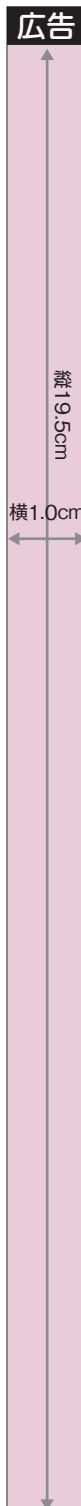
※3…2月13日(火)までに応募があった場合、同日をもって募集を締め切ります。2月13日(火)までに応募が無かった場合や候補者が選定できなかった場合は、その後も募集を継続し、応募があった場合は、その時点で募集を締め切ります。

応募の対象や選定の流れ

指定管理者に応募できるのは企業やNPO法人などの団体で、法人格の有無は問いません。また、複数の団体がグループとなって応募することもできます。ただし、個人が応募することはできません。

応募者は、申請書や事業計画書、収支予算書などを提出します。提出された内容は、民間の有識者も加わった選考委員会で審査され、もっとも適すると認められる候補者を選定します。その後、市議会の議決を経て、指定管理者として指定されます。

問合せ先 行政経営課 ☎35-3040 広報ID 1004012



募集

弁護士無料法律相談会

申込・問合せ先 福祉課 ☎35-3139
広報ID 1004899

対象 市内在住の方
期日 2月20日(火)
時間 午後1時～4時
場所 市役所(花岡町2)
定員 9人(超えた場合は抽選)
申込方法 2月13日(火)までにTEL

犯罪被害者相談会

問合せ先 ぎふ犯罪被害者支援センター
☎0120-968-783

ぎふ犯罪被害者支援センターによる相談会が開催されます。秘密は厳守されます。
期日 1月24日(水)
時間 午前11時～午後3時
場所 市役所(花岡町2)
当日受付 協働推進課(本庁3階)窓口へお越しください。
※相談無料、事前申込不要です。

そば打ち体験教室

申込 荒城農業体験交流館
問合せ先 ☎72-1066 FAX72-1067

期日 2月5日(月)、19日(月)、3月5日(月)、19日(月)
時間 午後1時～3時30分
場所 荒城農業体験交流館(国府町八日町)
対象 市内在住・在勤の方
定員 9人 **参加料** 1,030円
申込方法 1月29日(月)までにTEL・FAX

市施設振興公社の職員募集

申込 市施設振興公社(神明町4・市政記念館内)
問合せ先 ☎32-0406(土日を除く午前8時30分～午後5時)

1月31日(水)までにハローワーク高山(上岡本町7)にある紹介状と履歴書を窓口まで提出してください。

雇用期間 4月1日～平成31年3月31日

募集職種	募集人数	年齢要件※平成30年4月1日現在
市営駐車場業務員	1人程度	市内在住の60歳～65歳
都市公園業務員	2人程度	市内在住の60歳～65歳
施設警備員	2人程度	市内在住の60歳～65歳
市営駐車場業務員(パート)	4人程度	市内在住の60歳～68歳

ご意見をお寄せください

市では次の案件にあたり、パブリックコメント(市民意見の募集)を実施中です。皆さんのご意見をお寄せください。

案件名	問合せ・提出先
高山市空家等対策計画(案)	都市整備課 ☎35-3176 FAX35-3168 Mail:toshiseibi@city.takayama.lg.jp

意見を提出できる方 市内在住・在勤の方、市内に事務所を有する方(法人・団体を含む)

閲覧場所 市HP、都市整備課(本庁3階)、市民コーナー(本庁1階)、各支所、市図書館「煥章館」、市民文化会館、ビッグアリーナ、女性青少年会館(休館日を除く各施設の閉館時間内)

提出方法 所定の様式に意見をご記入のうえ、1月29日(月)までに各窓口、郵送・FAX・MAIL
※様式は閲覧場所にあるほか、市HPからもダウンロードできます。

[広報ID:1009025]

はじめてのWord・Excel講座

対象 市内在住・在勤の方

期日 ●はじめてのWord講座：2月15日～3月15日までの毎週木曜日
●はじめてのExcel講座：2月16日～3月16日までの毎週金曜日

時間 午前10時～正午

場所 女性青少年会館(花里町1)

定員 各8人(超えた場合は抽選)

参加料 各2,500円(テキスト代)

申込方法 1月26日(金)までに来館・TEL・FAX・MAIL(講座名、氏名、住所、電話番号を明記)

申込 女性青少年会館 ☎32-0394 FAX35-2394
問合せ先 Mail:info@takayama-home.jp

楽しむスポーツ教室 卓球初心者教室

申込 ビッグアリーナ
問合せ先 ☎34-3333

対象 市民の方(児童、生徒、学生は除く)
日時 2月13日～3月20日までの毎週火曜日(全6回) 午後8時～9時30分
場所 ビッグアリーナ(中山町)
定員 25人(超えた場合は抽選)
参加料 1,000円(保険料)
申込方法 2月5日(月)までに窓口・TEL

高山西RC杯争奪 ソフトミニバレーボール大会

申込 ビッグアリーナ
問合せ先 ☎34-3333

日時 2月25日(日) 午前9時～午後5時
場所 ビッグアリーナ(中山町)
参加料 1チーム3,000円(保険料含む)
申込方法 所定の用紙に記入のうえ、1月31日(水)までにビッグアリーナ窓口受付箱へ
※チーム要件など詳細はチラシをご確認ください。

参加企業募集

2019年3月卒業予定者 飛驒地域就職ガイダンス

飛驒地域で就職希望で、平成31年3月卒業予定の学生を対象とした就職ガイダンスに出展いただける企業を募集します。

日時 3月27日(火) 午後1時30分～4時

場所 市民文化会館(昭和町1) **定員** 60社程度

参加料 10,000円(雇用促進協議会会員は無料)

申込方法 1月22日(月)までにTEL

申込 商工課
問合せ先 ☎35-3144

大規模開発構想届の縦覧

問合せ先 | 都市整備課 ☎35-3159

高山市美しい景観と潤いのあるまちづくり条例に基づき、大規模開発構想届の縦覧を行います。この開発事業については2月6日(火)まで市へ意見を提出することができます。なお、縦覧期間は1月30日(火)までです。

開発事業者 京王電鉄株式会社
 代表取締役 紅村 康

事業名 (仮称)高山グリーンホテル計画
 新館新築工事

内容 ホテルの増築

場所 西之一色町2丁目180番外22筆

延床面積 10,145.96㎡

縦覧場所 都市整備課(本庁3階)

検察審査会にご理解を

問合せ先 | 岐阜検察審査会事務局
 (岐阜地方裁判所内)
 ☎058-262-5263

交通事故や詐欺などの犯罪被害に遭い、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を裁判にかけてくれないことがどうも納得できない。このような方のために、検察官が事件を裁判にかけなかったことが正しかったかどうかを審査する機関として「検察審査会」があります。相談や審査の申立てには費用はいりません。また、秘密は固く守られます。

検察審査会では11人の審査員が、検察官が事件を裁判にかけなかったことが正しかったかどうかの審査を行います。

なお、検察審査会の審査員は選挙権を持っているみなさんの中から「くじ」で選ばれることになっています。選挙権をお持ちの方は審査員に選ばれることがあるかもしれませんが、選ばれた際は国民の代表としてこの制度にご理解とご協力をお願いします。

無戸籍の解消のための相談窓口

法務局および市町村の戸籍担当窓口では、日本国民であるにもかかわらず、戸籍に記載されていない方について、戸籍に記載されるための手続きをご案内しています。

事情があってお子さんの出生届を出していない、お子さんを別れた夫でなく母親であるご自身の戸籍に記載したいなど、さまざまな事情をお伺いして、どのような手続きをとることが最善なのか一緒に考えます。相談は無料で秘密は厳守します。

相談窓口 | 岐阜地方方法務局高山支局
 ☎32-0915(午前8時30分～午後5時15分・土日祝日を除く)
 または市民課(☎35-3164)

授産製品の展示販売

問合せ先 | 福祉課 ☎35-3356

飛騨地域の障がい者就労支援事業所で制作した授産製品を、展示販売します。

期日 1月24日(水)、2月14日(水)、3月14日(水)

時間 午前10時～午後2時

場所 市役所ロビー(花岡町2)

販売製品

食品：パン、野菜 ほか

物品：木工製品、クラフト雑貨、アクセサリー ほか



1月26日は文化財防火デーです

昭和24年1月26日に法隆寺金堂壁画が焼損したことから、毎年1月26日を文化財防火デーと定め、貴重な文化財を災害から守る運動を全国で展開しています。貴重な文化財を地域ぐるみで守りましょう。



問合せ先 | 予防課 ☎32-3027

介護保険料の納付済額通知 (社会保険料等控除用)をお送りします

問合せ先 | 高年介護課
 ☎35-3178

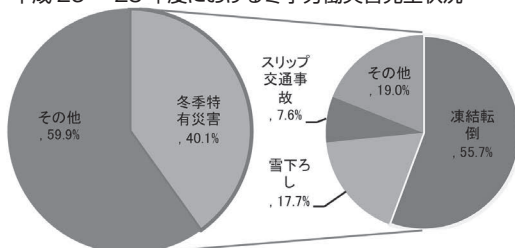
平成29年1月から12月までの間にお支払いいただいた介護保険料のうち、普通徴収(納付書、口座振替)に係る納付済額を1月23日以降に、納付義務者の方へ圧着ハガキでお知らせします。介護保険料を社会保険料控除として申告する場合には、資料としてご利用ください。

※特別徴収(年金天引)に係る納付済額については、年金保険者から(1月中旬頃から順次)送付される「源泉徴収票」をご確認ください。

STOP!冬季労働災害プロジェクト実施中!(実施期間:2月28日まで)

冬季(毎年12月から翌年2月まで)の労働災害のうち、凍結を原因とした転倒災害、スリップによる交通労働災害や雪下ろし時の墜落・転落災害等、**冬季特有の労働災害が約4割**を占めています。これら冬季特有の労働災害を防止するために、高山労働基準監督署では**STOP!冬季労働災害プロジェクト**を推進しています。

平成25～28年度における冬季労働災害発生状況



→リーフレット等は岐阜労働局HPよりダウンロードできます



お知らせ

1月1日現在の人口

総人口	89,193人	(-85)
男	42,502人	(-22)
女	46,691人	(-63)
世帯数	35,429世帯	(-35)

()内は前月比

東日本大震災の義援金

◆みなさまからお寄せいただいた義援金

88,867,161円

(12月31日現在の集計)

◎平成30年3月31日まで延長して、本庁または各支所で受付中です。

ふるさと納税で 飛騨高山を応援してください

飛騨高山ふるさと基金への寄附受付状況
(平成29年1月～12月分)

寄附金総額 276,297,010円

みなさんの「想い・願い」をしっかりと受け止め
こころのふるさと飛騨高山のまちづくりに活かします。

高年者新春囲碁大会

申込 社会福祉協議会
問合せ先 ☎35-0294 ☎34-6736

対象 市内在住の60歳以上の方

期日 1月26日(金)

時間 午前9時30分～午後5時

場所 総合福祉センター(昭和町2)

定員 100人程度

参加料 1,500円(昼食代含む)

申込方法 1月19日(金)までに TEL・FAX

償却資産の申告はお早めに

工場や商店などを経営していたり、農業などを営んでいる方は、その事業のために用いている機械や器具、備品などを、1月31日までに市へ固定資産税(償却資産)の申告をしていただく必要があります。

申告書をまだ提出していない方は、期限までに税務課または各支所地域振興課へ提出してください。

■納税は便利な口座振替をご利用ください

問合せ先 税務課
☎35-3627
広報ID 1000402



軽自動車、オートバイ等をお持ちの方へ

軽自動車(オートバイ・農耕用などを含む)の税金は、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。手放した場合(廃棄処分や下取り、他人に譲ったなど)には、早めに手続きをしましょう。

登録内容変更の手続き先

◆125cc以下の原付・小型特殊自動車(農耕作業用含む)等

→税務課または各支所地域振興課

◆125ccを超えるオートバイ

→飛騨自動車検査登録事務所(☎050-5540-2054)

◆軽自動車(四輪等)

→軽自動車検査協会岐阜事務所(☎050-3816-1775)



軽自動車税の減免について

身体障害者手帳などをお持ちの方で、基準に該当する方には軽自動車税の減免制度があります。新規に希望される方は、4月24日(火)までの申請が必要です。詳しくはお問い合わせください。

なお、現在減免を受けている方には継続にかかる申請書類をお送りしますので、2月1日(木)までにご返送ください。

■納税は口座振替が便利です

問合せ先 税務課 ☎35-3136
広報ID 1000423

市内に流通する東日本17都県産食品の放射性物質検査の結果

放射性セシウムは検出されませんでした(測定下限値未満)。単位: Bq/kg

調査日	産地	品目	測定値
12月12日(火)	静岡県	コマツナ	検出せず
	茨城県	グリーンリーフ	検出せず
12月5日(火)	静岡県	チンゲンサイ	検出せず
	長野県	ブナシメジ	検出せず

1月・2月のこよみ

1月24日(水) 二十四日市(本町通り、安川通り)

28日(日) 雪と遊ぼうin四十八滝

2月1日(水) 中尾かまくらまつり(～14日・中尾高原イベント広場)

3日(金) 第22回東海雪合戦大会(～4日・チャオ御岳スノーリゾート)

4日(土) 全国高等学校スキー大会(～8日・ほおのき平スキー場)

4日(日) アルコピアスノーカーニバル2018(ひだ舟山スノーリゾートアルコピア)

9日(金) 奥飛騨温泉郷雪像コンテストライトアップ(～18日・奥飛騨温泉郷一帯)

15日(水) 平湯大滝結氷まつり(～25日・平湯大滝および平湯温泉)

《今後の予定》

NORIKURAウインターカーニバル(2月25日)

心 新たに防災を誓う 伝統の消防出初式

新春の恒例行事である消防出初式が1月5日、支団ごとに10会場で開催されました。

西小学校グラウンドを会場とした高山支団では、半鐘が打ち鳴らされる中、消防団員・消防職員による駆け込みで幕を開け、表彰式や閲団、団員が渦を巻くように進む「舞い込み」などの特殊訓練が披露されました。

また、分列行進により高山陣屋前で観閲を受けた後、宮川で消防車25台による一斉放水が行われました。



東 京・パラ五輪のマスコット選定 東小児童が学級投票



東小学校で12月19日、2020年東京五輪・パラリンピックの大会マスコットを選ぶ学級投票が行われました。

同校では、子どもたちにマスコット投票を通じて五輪を学び、東京五輪・パラリンピックに参画してもらおうと実施。児童は、先生から候補となるキャラクターの性格や特徴などの説明を受けた後、ふさわしいマスコットを選ぼうと議論を交わし、投票しました。

開票係が得票数を発表すると、教室は歓声や落胆の声に包まれました。

この取り組みは、2月22日まで全国の小学校で実施され、投票結果は2月28日に発表されます。

守りたい人がいる
守りたいまちがある

シリーズ消防団 No.19 一之宮支団 第1分団

一之宮支団第1分団は、飛騨一宮水無神社を中心に、国道41号宮崎沿いの広い地域をカバーしています。

昨年春に行われた「飛騨の大祭」にあたる式年大祭においては、飛騨一円の300を超える神社から7,000人近くの氏子の皆さまが参向されましたが、各分団と連携し、連日警備を行いました。期間中は特に事故もなく、参拝された方々の安全確保に一役を担うことができたかと思えます。

また、管内には国の天然記念物「臥龍桜」があり、開花シーズンには多くの見物客でにぎわいます。このような素晴らしい地域を守るべく、団員は毎月2回の機械器具点検、春季・秋季訓練を欠かさず行い、いざという時のために準備を整えています。

さらに、今年度開催の市消防操法大会においては、惜しくも入賞を逃したものの、優勝に値する操法を披露し、長期間におよぶ厳しい訓練をとおして、選手や団員の絆はより深まりました。今後の消防・防災活動においてもチームワークを発揮し、地域の安全安心のために活躍していきたいと思えます。

※一之宮支団では毎年、秋の火災予防運動期間にあわせ、町内における火災予防啓発を図るため、消防団員と自主防災組織が合同で、戸別訪問による火の元点検、防火指導を行っています。



一之宮支団 第1分団 (架場分団長) 以下団員のみなさま

消防団員募集中! 詳しくは消防総務課 (☎ 34-3792) または各支所、最寄りの消防署まで

編集・発行/高山市総務部広報情報課
〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
TEL/0577-32-3333(代)
FAX/0577-32-7000 (市長室直通)
FAX/0577-35-3174 (広報情報課直通)

E-mail/kouhou@city.takayama.lg.jp
HP/http://www.city.takayama.lg.jp/
携帯用HP/http://mobile.city.takayama.lg.jp/
防災行政無線の内容は電話でも確認できます
☎0577-35-6000